

「人財」でお困りなら

株式会社 **mi** **ミヨシ・ロジスティックス**

042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>

題字制作：株式会社クライムエヌシーデー

KANAKEI

かながわ経済新聞®

人と会社を育てる
Business Design

<http://www.business-design.co.jp/>
042-730-7886 税理士法人 りんく

2016年 7月号 Vol.031

「外国人雇用」の実際

今回は「外国人雇用」についてお話しします。厚生労働省のまとめによりますと、平成27年10月末時点での外国人労働者数は90万7896人で、前年比12万269人、15.3%の増加です（届け出が義務化されてから過去最高を更新したとのこと）。

また外国人労働者を雇用する事業所も15万2261ヶ所で、前年比1万5208ヶ所、同11.1%増となっています。

国籍別では中国が最も多く32万人。次いでベトナムの11万人、フィリピンの10万人、ブラジルの9万人の順です。対前年伸び率は、ベトナム（79.9%）、ネパール（60.8%）で高くなっています。

在留資格別では、「専門的・技術分野」の労働者が16万人で、前年同期より13.6%の増加。また、永住者や永住者を配偶者を持つ人などで同8.4%の増加となっておりです。

外国人労働者に関しては以前から増加傾向にありましたが、とくにここ数年は増えてきています。労働者以外で観光についても外国人が訪れる人数は増えていきます。

前にもお話ししましたが日本の生産年齢の人口は確実に減少していきま

その中で経済を発展させていくためには「外国人労働者」が今以上に必要になってくると思っています。

こうしたなかで、次回は実際の弊社の取り組みを紹介いたします。

（ミヨシ・ロジスティックス 代表取締役 / 南西フォーラム委員長）



吉田英訓の
着眼大局 着手小局
～人と企業～

6%の増加。また、永住者や永住者を配偶者を持つ人などで同8.4%の増加となっておりです。

外国人労働者に関しては以前から増加傾向にありましたが、とくにここ数年は増えてきています。労働者以外で観光についても外国人が訪れる人数は増えていきます。

前にもお話ししましたが日本の生産年齢の人口は確実に減少していきま

その中で経済を発展させていくためには「外国人労働者」が今以上に必要になってくると思っています。

こうしたなかで、次回は実際の弊社の取り組みを紹介いたします。

（ミヨシ・ロジスティックス 代表取締役 / 南西フォーラム委員長）

ど「身分に基づく在留資格」は367万人で同8.4%の増加となっておりです。

外国人労働者に関しては以前から増加傾向にありましたが、とくにここ数年は増えてきています。労働者以外で観光についても外国人が訪れる人数は増えていきます。

前にもお話ししましたが日本の生産年齢の人口は確実に減少していきま

その中で経済を発展させていくためには「外国人労働者」が今以上に必要になってくると思っています。

こうしたなかで、次回は実際の弊社の取り組みを紹介いたします。

（ミヨシ・ロジスティックス 代表取締役 / 南西フォーラム委員長）

かながわ経済新聞 2016年7月号

吉田英訓の
連載記事が掲載されました。

